

REX-BT60HID

Bluetooth – RS-232C Adapter (HID Profile)

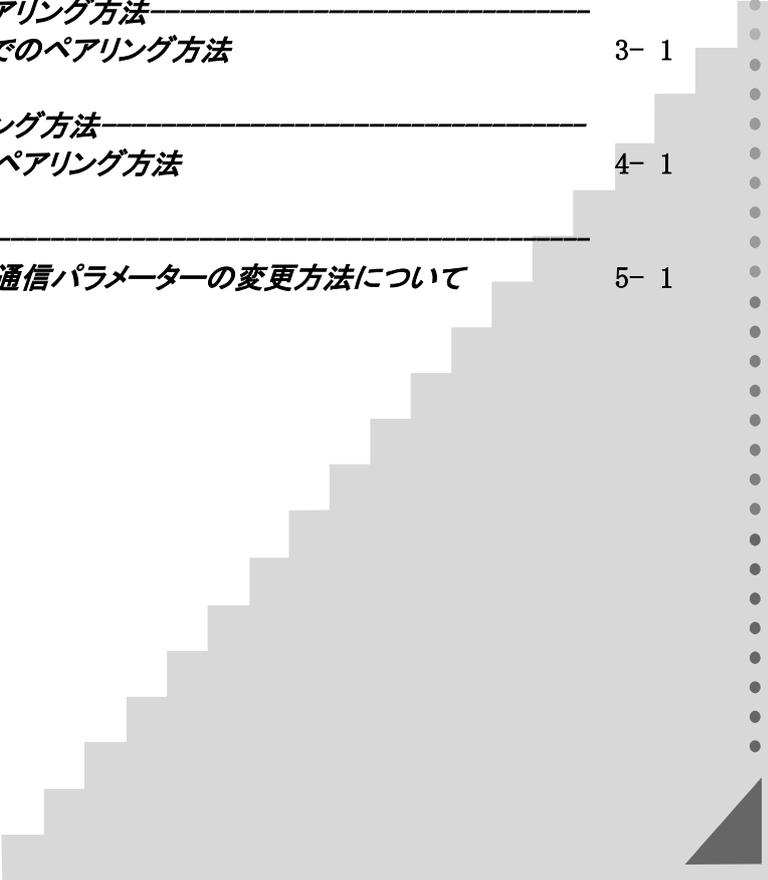
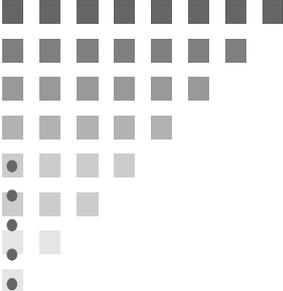
ユーザーズマニュアル

2023年6月

第3.1版



ラトックシステム株式会社



第1章 はじめに	
(1-1) 製品仕様	1- 1
(1-2) DIP スイッチ/リセットスイッチについて	1- 3
(1-3) コネクタ・ピンアサイン	1- 4
(1-4) LED について	1- 5
(1-5) 本製品への電源供給と外部電源出力について	1- 6
(1-6) 初期化手順について	1- 6
第2章 導入手順と Windows でのペアリング方法	
(2-1) 本製品の導入手順	2- 1
(2-2) Windows でのペアリング方法	2- 2
第3章 Android でのペアリング方法	
(3-1) Android でのペアリング方法	3- 1
第4章 iOS でのペアリング方法	
(4-1) iOS でのペアリング方法	4- 1
第5章 Appendix	
(5-1) RS-232C 通信パラメーターの変更方法について	5- 1

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



警告

- 製品の分解や改造などは、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油などの液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。



注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカなどの磁気を帯びた物の近くで保管しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業を行ってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益などが発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

その他のご注意

- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、[®]マークは明記しておりません。

電波に関する注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

（連絡先）ラトックシステム サポートセンター

06-7670-5064

<https://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

2.4FH1



<現品表示内容の意味>

2.4 … 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。

FH … 変調方式が周波数ホッピングであることを表す。

1 … 想定される与干渉距離が 10m 以内であることを表す。

 … 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

第1章 はじめに

REX-BT60HID は、RS-232C インターフェイスを備えたシリアル通信装置に接続し、RS-232C から入力されたデータを Bluetooth 経由でキーボードイベントとして出力するアダプターです。

Bluetooth ホスト機能を持った WindowsPC、Android 端末、iOS 端末の Excel やメモ帳などへキーボード入力として直接データ受信が可能です。



(1-1) 製品仕様

ハードウェア仕様

項目	仕様内容	
インターフェイス	RS-232C	EIA/TIA-232-F Standards準拠
	Bluetooth	Bluetooth version 2.1+EDR Class2
RS-232C トランシーバー	EXAR SP3232ECY	
Bluetooth プロファイル	HID プロファイル	
Bluetooth 送信周波数	2,402-2,480MHz FHSS/GFSK 79 チャンネルー1MHz 間隔	
RS-232C 接続コネクタ	D-Sub9Pin(オス)×1	
RS-232C 入出力レベル	【ドライバー】 ハイレベル出力：+5V(min)/+5.4V(TYP) ローレベル出力：-5V(min)/-5.4V(TYP)	
	【レシーバー】 入力電圧範囲：-15V(min.) ~ +15V(max.)	

RS-232C 通信方式	非同期通信
RS-232C 通信速度	1200/2400/4800/9600/19200/28800/38400/ 57600/115200/230400 bps
Bluetooth 伝送距離	Class2 (10m 程度)
外形寸法	約 75.4mm(L)×26.0(W)×16.0(T) [mm] (突起部を除く)
重量	約 22g(本体のみ)
電源電圧	DC +5V
消費電流	約 60mA(送受信時：外部電源供給分を含まない)
動作環境	温度：0～55℃ 湿度：20～80%(ただし結露しないこと)
TELEC	本製品には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備 (Microchip 製 RN-42 TELEC No：201-125709)を搭 載しております。
Bluetooth SIG	認証済み QD ID:B014867

ソフトウェア仕様

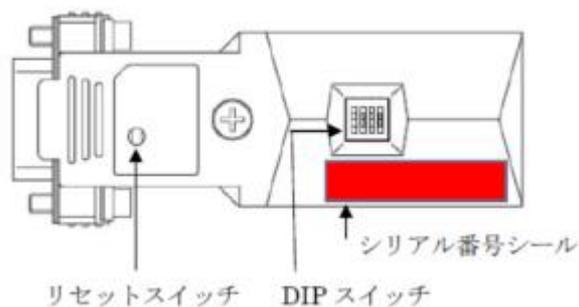
項目	仕様内容
設定変更ツール	RS-232C 通信パラメーター設定の変更を行う。
対応 OS	Windows 11/10

※ 設定変更ツール(REX-BT60HID 設定変更ツール)は下記 URL からダウンロードしてください。

http://www.ratocsystems.com/services/driver/convert/bt60hid_set.html

(1-2) DIP スイッチ/リセットスイッチについて

DIP スイッチ・リセットスイッチの各機能について説明します。



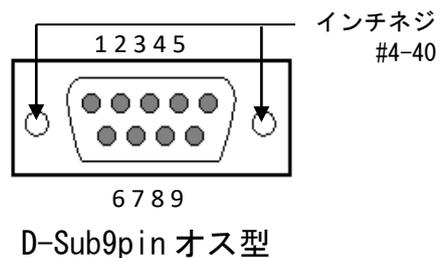
【DIP スイッチ拡大図】

番号	動作	出荷時設定
1	設定初期化(工場出荷設定)に使用。 「(1-6) 初期化手順について」を参照。	OFF
2	ONにした場合はシリアル通信速度を9600bpsに固定する。	OFF
3	ONにした場合はRTS/CTSフロー制御を有効にする。	ON
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 警告 </div> <p>電源アダプターを接続し、ONにした場合はD-Sub9番ピンから5V出力する。 「(1-6) 本製品への電源供給と外部電源出力について」を参照。 ※ D-Sub9番ピンへ外部から電源供給する場合は、DIP4番をOFFにしてください。</p>	OFF

(1-3) コネクタピンアサインについて

各信号のコネクタピンアサイン及び機能は
下表のようになります。

コネクタは EIA/TIA-574 仕様で定められている
D-Sub9pin を採用しました。



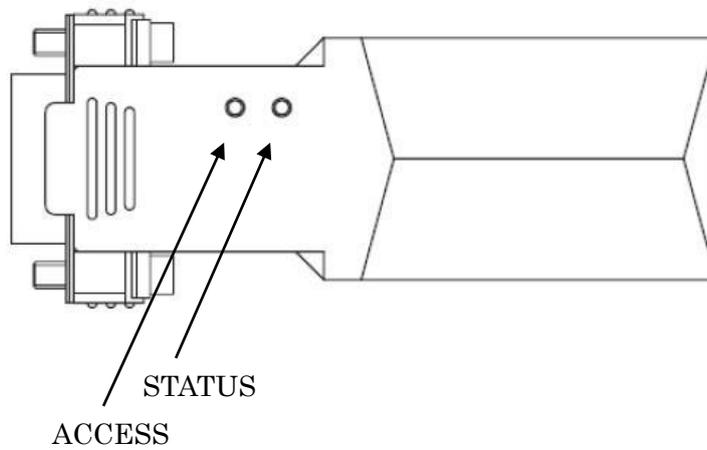
ピン番	信号名	説明
1	NC	未接続
2	RxD	データ受信
3	TxD	データ送信
4	NC	未接続
5	GND	グラウンド
6	NC	未接続
7	RTS	データ送信要求
8	CTS	データ送信可能
9	5V OUT/IN	5V 入出力専用

※ DCD/DTR/DSR/RI の機能は使用できません。

※ 9 番ピンについては「(1-3) DIP スイッチ/リセットスイッチについて」を参照。

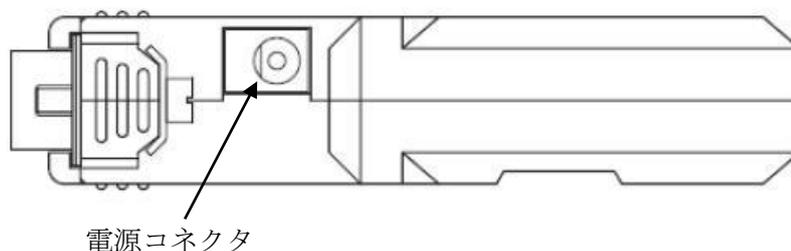
(1-4) LED について

本製品上に搭載されている LED について説明します。



LED	動作	発光色				
ACCESS	RS-232C 通信状態を表示 点灯：RS-232C のデータ送受信時に点灯	緑色				
STATUS	Bluetooth のステータスを表示 点灯：HID モードで接続中 点滅： <table border="1" data-bbox="523 1120 1182 1265"> <tr> <td>1 秒に 2 回点滅</td> <td>HID モード未接続 (コマンドモード設定可能)</td> </tr> <tr> <td>1 秒に 10 回点滅</td> <td>コマンドモード設定反映時</td> </tr> </table>	1 秒に 2 回点滅	HID モード未接続 (コマンドモード設定可能)	1 秒に 10 回点滅	コマンドモード設定反映時	青色
1 秒に 2 回点滅	HID モード未接続 (コマンドモード設定可能)					
1 秒に 10 回点滅	コマンドモード設定反映時					

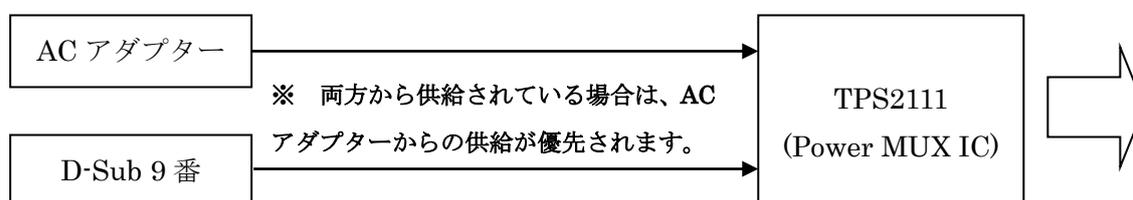
(1-5) 本製品への電源供給と外部電源出力について



【本製品への電源供給】

本製品への電源供給は、製品付属の電源アダプター(DC5V)を接続する方法と接続デバイスから電源供給する方法があります。

電源アダプターを使用せず接続デバイスから電源供給する場合は、接続デバイスから D-Sub の 9 番ピンへ 5V 給電することで使用可能となります。

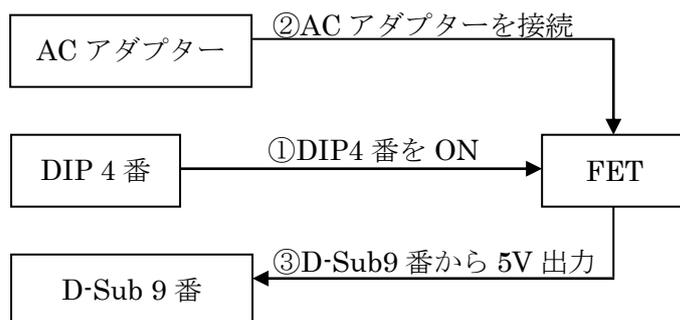


※ D-Sub9 番ピンへ外部から電源供給する場合は、DIP4 番を OFF にしてください。

【外部への電源出力】

DIP4 番を ON にすると、D-Sub9 番ピンから 5V 出力することができます。(DC5V/1.0A 程度の供給が可能。)

※ DIP4 番を ON にしてから電源アダプターを接続してください。



(1-6) 初期化手順について

本製品を工場出荷時の設定に初期化する手順について説明します。

(本製品に電源を入れた状態で行います。初期化後は Bluetooth スレーブモードになりますので、BT60HID 設定ツールで再設定が必要です。)

1. DIP1 番を ON にした状態でリセットスイッチ(*)を押す。
2. DIP1 番を OFF→ON→OFF→ON→OFF とする。

* 「(1-2) DIP スイッチ/リセットスイッチについて」を参照。

第2章 導入手順とWindowsでのペアリング方法

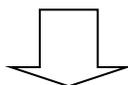
(2-1) 本製品の導入手順

本製品を使用する前に、使用端末(WindowsPC/Android 端末/iOS 端末)が Bluetooth デバイスと通信可能であることを確認し、以下の手順に従って準備を行います。

1. 本製品へ電源を入れる。
2. 通信パラメーター設定を行う。
3. Bluetooth ホスト端末とペアリングを行う。
4. 機器と接続し通信する。

1 . 本製品へ電源を入れる。

製品付属の AC アダプターを接続し電源を供給します。
または、デバイス側から D-Sub 9 番ピンへ給電します。



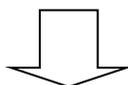
2 . 通信パラメーター設定を行う。

本製品の出荷時の RS-232C 通信パラメーターと異なる設定で通信する場合は、Windows 上で設定ツール(ダウンロード提供)を使用して設定します。

※ 「第5章 (5-1) RS-232C 通信パラメーターの変更方法について」を参照。

■ 出荷時設定

ボーレート : 115.2kbps (DIP2 番を ON にすると 9600bps)
データビット : 8 (変更不可)
パリティ : なし
ストップビット : 1

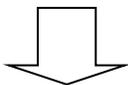


3 . Bluetooth ホスト端末とペアリングを行う。

Windows でのペアリング方法(第2章)

Android 端末でのペアリング方法(第3章)

iOS 端末でのペアリング方法(第4章)



4 . 機器と接続し通信する。

(2-2) Windows でのペアリング方法

本マニュアルでの説明は OS 標準機能を使用したペアリング方法となります。
USB-Bluetooth ホストアダプターに付属のツールや、PC にインストールされている Bluetooth 用ツールを使用する場合は、それらに付属のマニュアルをご参照ください。

■ Windows11 の場合

Windows スタートメニューの[設定]
をクリックします。

 ボタンをクリックし
[Bluetooth とデバイス]を選択
します。



[デバイスの追加]をクリックします。



[Bluetooth]をクリックします。

[RNBT-xxxx]を選択
(xxxx はシリアル番号「BT:」に
続く 12桁のうち下4桁)
パスコードが表示されますので
「接続」をクリックします。

本製品が検出されない場合

Page.2-4 「※Windows11で
検出できない場合の確認項目」
をご参照ください。

以上でペアリングは完了です。



※ Windows11 で検出できない場合の確認項目

Windows スタートメニューの[設定]-[Bluetooth とデバイス]より「その他のデバイスを表示」をクリックします。

Bluetooth とデバイス



[その他のデバイスを表示](#)

画面を下へスクロールし[デバイスの設定]-[Bluetooth デバイスの検出]が「規定」になっている場合は「詳細」に変更することで、全ての種類の Bluetooth デバイスが表示されます。

Bluetooth とデバイス > デバイス

デバイスの設定

クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する
ペアリング モードで近づけて、サポートされている Bluetooth デバイスにすばやく接続する

オン

従量制課金接続でのダウンロード
従量制課金接続を使っているときには、新しいデバイスのソフトウェア向けのデバイス ソフトウェア (ドライバー、情報、アプリ) をダウンロードします。これにより追加料金がかかる場合があります

オフ

[Bluetooth デバイスの検出](#)

Bluetooth デバイスを追加する場合、[既定] では一般的なアクセサリを接続できます。[詳細] を選択すると、すべての種類のデバイスが表示されます

既定

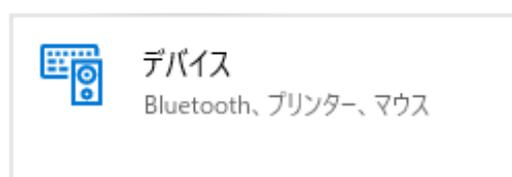
[| 詳細](#)

■ Windows10 の場合

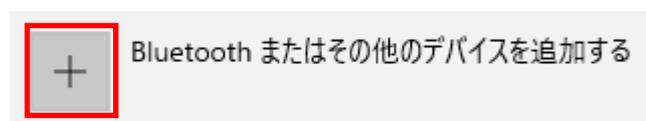
Windows スタートメニューの
[設定]をクリックします。



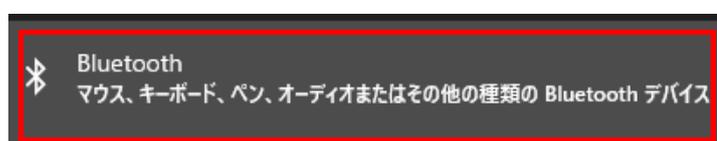
[デバイス]をクリックします。



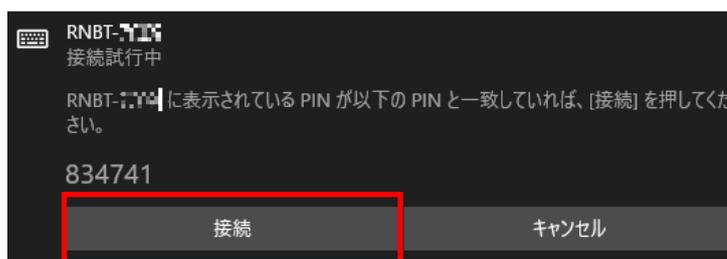
[Bluetooth またはその他のデ
バイスを追加する]の[+]をクリ
ックします。



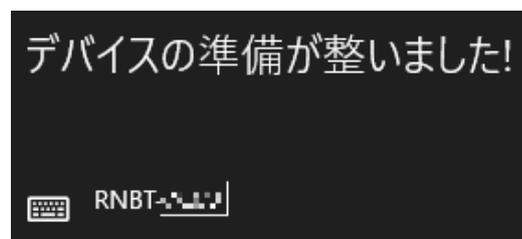
[Bluetooth]を選択します。



[RNBT-xxxx]を選択
(xxxx はシリアル番号「BT :」
に続く 12 桁のうち下 4 桁)
パスコードが表示されますので
「接続」をクリックします。



以上でペアリングは完了です。



第3章 Androidでのペアリング方法

本製品を使用する前に、本製品を通信対象としてペアリングする必要があります。本製品に電源を入れ、以下の手順にてペアリングを行ってください。(ペアリング時の画面は使用端末によって異なりますので、Bluetooth デバイスの追加手順について各使用端末の説明をご参照ください。)

※本製品の出荷時の RS-232C 通信パラメーターと異なる設定で通信する場合は、Windows 上で設定ツール(ダウンロード提供)を使用して設定します。

※ 「第5章 (5-1) RS-232C 通信パラメーターの変更方法について」を参照。

■ 出荷時設定

ボーレート : 115.2kbps (DIP2 番を ON にすると 9600bps)

データビット : 8 (変更不可)

パリティ : なし

ストップビット : 1

(3-1) Android でのペアリング方法

Android の[設定]を起動すると、[無線とネットワーク]から[Bluetooth]が有効になっていることを確認します。

[Bluetooth]の項目をタップします。



Bluetooth が ON になっていることを確認します。



[使用可能なデバイス]の一覧から[RNBT-xxxx]をタップします。

(xxxx はシリアル番号「BT:」に続く 12 桁のうち下 4 桁)

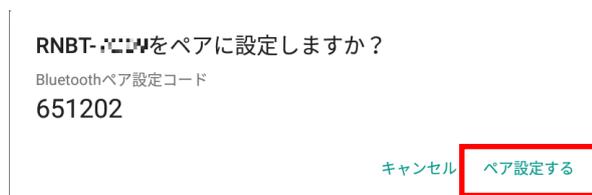
見つからない場合は、右上端のメニューから[更新]を実行してください。



[RNBT-xxxx をペアに設定しますか?]&表示されます。

Bluetooth ペア設定コードが自動的に表示されますので[ペア設定する]をタップするとペアリングが開始されます。

ペアリングが設定されると、[ペアリングされたデバイス]の一覧にデバイス名「RNBT-xxxx」が表示されます。



以上でペアリングが完了となりましたので、ご使用いただけます。

第4章 iOSでのペアリング方法

本製品を使用する前に、本製品を通信対象としてペアリングする必要があります。本製品に電源を入れ、以下の手順にてペアリングを行ってください。(ペアリング時の画面は使用端末によって異なりますので、Bluetooth デバイスの追加手順について各使用端末の説明をご参照ください。)

※本製品の出荷時の RS-232C 通信パラメーターと異なる設定で通信する場合は、Windows 上で設定ツール(ダウンロード提供)を使用して設定します。

※ 「第5章 (5-1) RS-232C 通信パラメーターの変更方法について」を参照。

■ 出荷時設定

ボーレート : 115.2kbps (DIP2 番を ON にすると 9600bps)

データビット : 8 (変更不可)

パリティ : なし

ストップビット : 1

(4-1) iOS でのペアリング方法

iOS の[設定]-[Bluetooth]を起動し Bluetooth が ON になっていることを確認します。

[デバイス]の一覧から [RNBT-xxxx]をタップします。(xxxx はシリアル番号「BT:」に続く 12 桁のうち下 4 桁)



自動的に「接続済み」と表示されます。



以上でペアリングが完了となりましたので、ご使用いただけます。

第5章 Appendix

(5-1) RS-232C 通信パラメーターの変更方法について

本製品の出荷時の RS-232C 通信パラメーターは以下の通りです。

ボーレート : 115.2kbps (DIP2 番を ON にすると 9600bps)

データビット : 8 (変更不可)

パリティ : なし

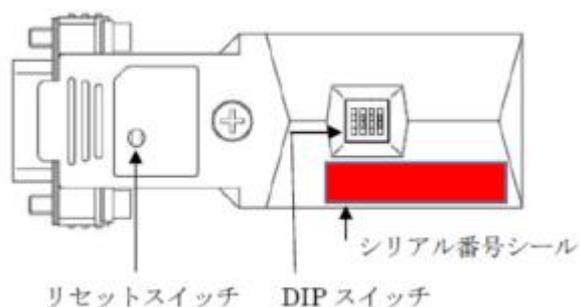
ストップビット : 1

接続する RS-232C 機器の設定が上記設定以外の場合、以下の手順での設定変更が必要です。

1. 本製品を初期化
2. WindowsPC と Bluetooth ペアリングし COM ポート番号を確認
3. REX-BT60HID 設定変更ツールを使用して設定変更
4. 再度 Bluetooth ペアリングを行う

1. 本製品を初期化

シリアル番号が BT6H○○○xxxxx であることを確認します。



以下の手順にしたがって初期化します。

1. DIP1 番を ON にした状態でリセットスイッチを押す。
2. DIP1 番を OFF→ON→OFF→ON→OFF とする。

(初期化すると本製品は Bluetooth スレーブモード[SPP プロファイル]に変更されます)

2 . WindowsPC と Bluetooth ペアリングし COM ポート番号を確認

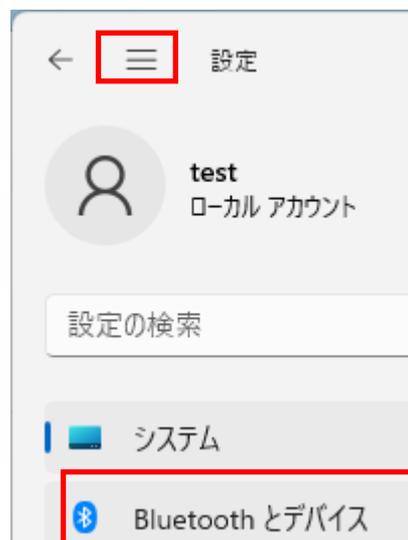
本マニュアルでの説明は OS 標準機能を使用したペアリング方法となります。
USB-Bluetooth ホストアダプターに付属のツールや、PC にインストールされている Bluetooth 用ツールを使用する場合は、それらに付属のマニュアルをご参照ください。

■ Windows11 の場合

Windows スタートメニューの[設定]をクリックします。



☰ ボタンをクリックし
[Bluetooth とデバイス]を選択
します。



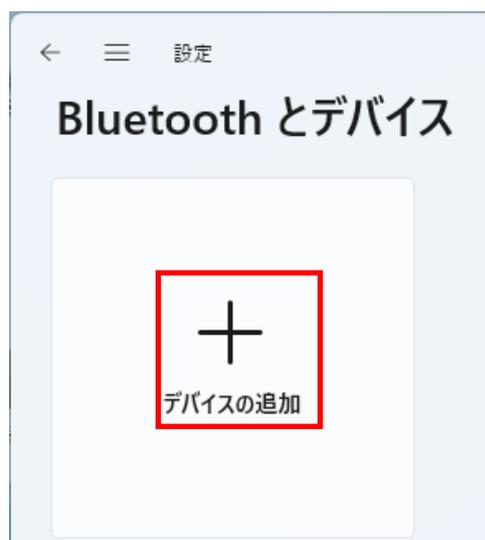
既に本製品をペアリング済みの場合は
⋮ をクリックし「デバイスの削除」
より一旦削除します。
([RNBT-]に続く 4 桁はシリアル番号
「BT : 」に続く 12 桁のうち下 4 桁)



本製品が検出されない場合

Page.2-4 「※Windows11 で
検出できない場合の確認項目」
をご参照ください。

[デバイスの追加]をクリックします。



[Bluetooth]をクリックします。



[RNBT-xxxx]を選択
(xxxx はシリアル番号「BT :」に
続く 12 桁のうち下 4 桁)
パスコードが表示されますので
「接続」をクリックします。



以上でペアリングは完了です。



次に本製品に割りてられた
COM ポート番号を確認します。

[ペアリング済み]となっていることを
確認し

[その他のデバイスを表示]をクリック
します。



[その他の Bluetooth 設定]をクリック
します。



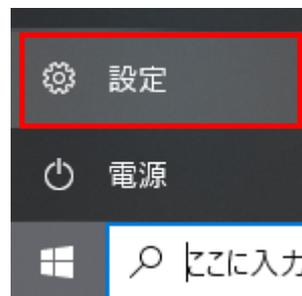
Bluetooth 設定画面で[COM ポート] タブを選択すると、割り当てられた COM ポート番号を確認することができます。

※ 使用する COM ポート番号は右図の場合は発信側の COM10 となります。



■ Windows10 の場合

Windows スタートメニューの[設定]
をクリックします。



[デバイス]をクリックします。

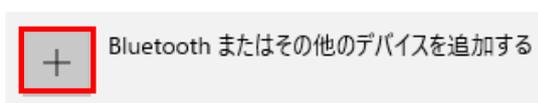


既に本製品をペアリング済みの場合
は一旦削除します。

([RNBT-])に続く 4 桁はシリアル番号
「BT : 」に続く 12 桁のうち下 4 桁



[Bluetooth またはその他のデバイスを
を追加する]の[+]をクリックします。



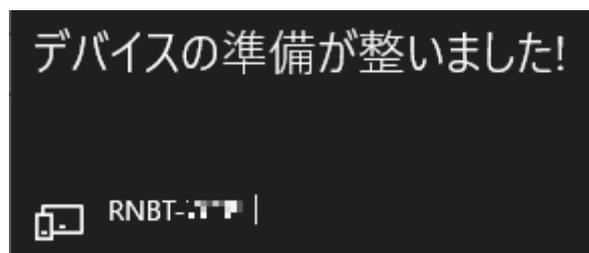
[Bluetooth]を選択します。



[RNBT-xxxx]を選択
(xxxx はシリアル番号「BT : 」に
続く 12 桁のうち下 4 桁)
パスコードが表示されますので
「接続」をクリックします。



以上でペアリングは完了です。



次に本製品に割りてられた
COM ポート番号を確認します。

[ペアリング済み]となっていることを確認し

[その他の Bluetooth オプション]をクリックします。

Bluetooth 設定画面で[COM ポート]タブを選択すると、割り当てられた COM ポート番号を確認することができます。

※ 使用する COM ポート番号は右図の場合は発信側の COM3 となります。

関連設定

[デバイスとプリンター](#)

[サウンドの設定](#)

[ディスプレイの設定](#)

[その他の Bluetooth オプション](#)

[Bluetooth でファイルを送信または受信する](#)



3 . REX-BT60HID 設定変更ツールを使用して設定変更

ダウンロードした REX-BT60HID 設定変更ツールで RS-232C 通信パラメーター設定を変更します。(設定変更後は HID モードに設定されます)

ダウンロードはこちら

http://www.ratocsystems.com/services/driver/convert/bt60hid_set.html

製品のシリアル番号が

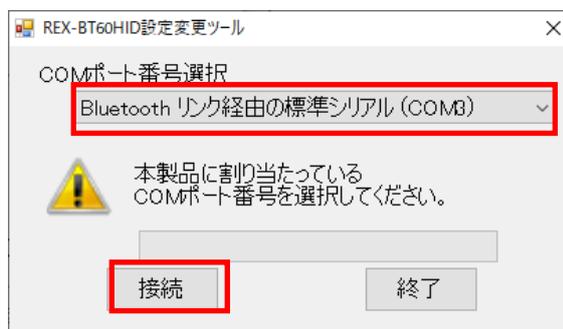
BT6H○○○xxxxx

であることを確認し REX-BT60HID を起動します。

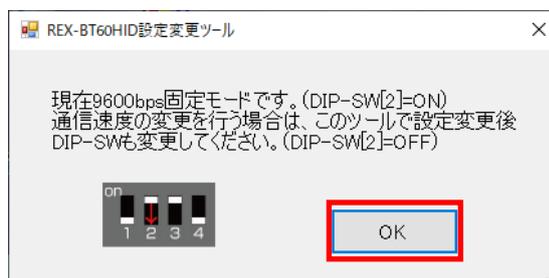
PC とペアリング、本製品に割り当てられている COM ポート番号を確認し「続行」をクリックします。



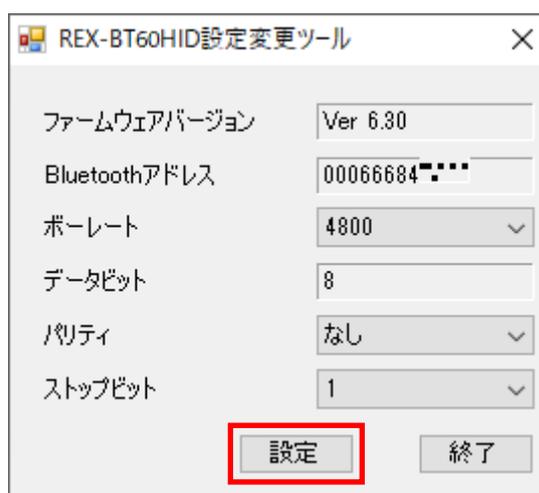
本製品に割り当てられている COM ポート番号を選択し「接続」をクリックします。



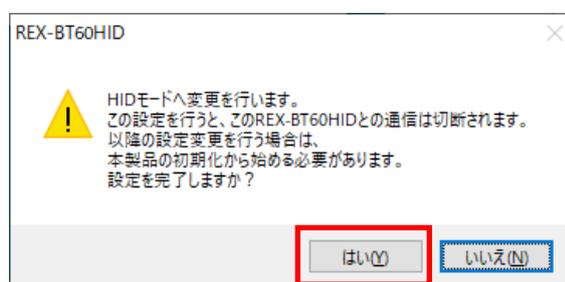
この画面が表示され、9600bps 以外のボーレートで通信する場合は、設定変更後に DIP2 番を OFF にしてください。



通信パラメーター設定を変更し
「設定」をクリックします。
(データビットは「8」のみ対応のため
変更できません)

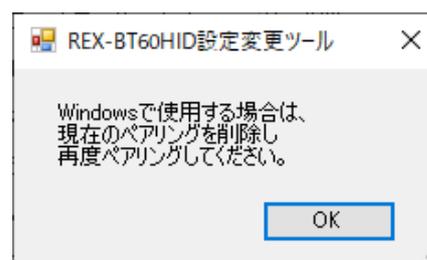
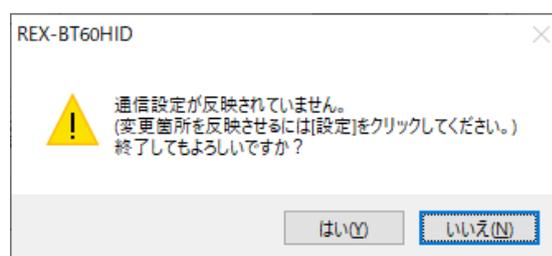


設定変更する場合は「はい」をクリックし、REX-BT60HID 設定変更ツールを終了します。
(自動的に HID モードに変更されます)



設定画面で設定せずに「終了」をクリックした場合は、メッセージが表示されます。

設定を変更せずに HID モードに戻す場合は「はい」をクリックします。
設定変更画面に戻る場合は「いいえ」をクリックします。



設定変更後は、現在のペアリング状態を削除して再度ペアリングする必要があります。

4. 再度 Bluetooth ペアリングを行う

■ Windows11 の場合

ペアリング済みのデバイス名を選択し「デバイスの削除」より削除します。

「2. WindowsPC と Bluetooth ペアリングし COM ポート番号を確認」でのペアリング手順と同様にペアリングを行い設定変更が完了です。

(HID モードとなりますので COM ポートとしては認識しません)

キーボードのアイコンに変わっていることを確認します。



■ Windows10 の場合

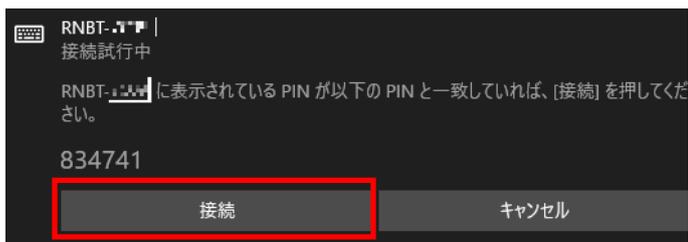
ペアリング済みのデバイス名を選択し「デバイスの削除」より削除します。



「2. WindowsPC と Bluetooth ペアリングし COM ポート番号を確認」でのペアリング手順と同様にペアリングを行い設定変更が完了です。

(HID モードとなりますので COM ポートとしては認識しません)

キーボードのアイコンに変わっていることを確認します。



製品に対するお問い合わせ

REX-BT60HID の技術的なご質問やご相談の窓口を用意していますのでご利用ください。

ラトックシステム株式会社

I&L サポートセンター

〒550-0015

大阪市西区南堀江 1-18-4 Osaka Metro 南堀江ビル 8F

TEL 06-7670-5064

FAX 06-7670-5066

<サポート受付時間>

月曜～金曜（祝祭日は除く）AM 10:00 - PM 1:00

PM 2:00 - PM 5:00

また、インターネットのホームページでも受け付けています。

HomePage ➡ <https://www.ratocsystems.com>



個人情報取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務のみに利用し、他の目的では利用致しません。

🔔 **ご注意** 🔔

- ☑ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ☑ 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきになられましたらご連絡願います。
- ☑ 本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商品または登録商標です。
- ☑ 運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承願います。

REX-BT60HID 質問用紙

●下記情報をご記入願います。

法人登録 の方のみ	会社名・学校名			
	所属部署			
ご担当者 名				
E-Mail				
住所	〒			
TEL		FAX		
製品型番		シリアルNo.		
ご購入情 報	販売店名		ご購入日	

●下記運用環境情報とお問い合わせ内容をご記入願います。

【パソコン/マザーボードのメーカー名と機種名】
【ご利用のOS】
【接続機器】
【お問合せ内容】
【添付資料】

 個人情報取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務のみに利用し、他の目的では利用致しません。

